

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 10 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	事業所の現状として、玄関の開錠を考えているとの事。まずは開錠できる時間帯を検討し、短時間からでも実行してはいかかがか。	利用者様が閉塞感を感じる事がないよう過ごして頂く。	社内規定にて施錠は継続。ただし要望がある時は散歩へお連れする。	2ヶ月
2	10 (6)	お便りは行事が中心の報告だが、利用者の日常の様子が見える写真やコメントを添えて個別に知らせ、家族とのコミュニケーションのきっかけを作ってはいかかがか	個別に分かりやすいお便りを作成する。	写真やコメント、レイアウトを工夫し、家族様とコミュニケーションを図る。	6ヶ月
3	36 (14)	利用者の自尊心を重視した支援の基本として、日頃の声掛けが大切であることを職員同士で気づきあえる様、引き続き取り組んでいただきたい。	利用者様主体の対応をする。話しやすい職場と環境作り。	職員は環境の一つである事を職員が一人一人自覚しつつ支援する。	6ヶ月
4	45 (17)	予定日以外でも入浴ができる事を知らせ、その日その日で利用者が選択できる場面にしてはいかかがか。	入浴しやすい環境作り。	毎日入浴出来る体制は設けている。要望が聞き出せるよう、声掛けの工夫や入浴剤を取り入れる。	6ヶ月
5	49 (18)	コロナ禍で閉塞的な状況が続いていたが、レクリエーションやお茶の時間に外気浴などを取り入れ、戸外に出る機会を増やしてはいかかがか。	外出支援の工夫をし、利用者様の体調に考慮した外出支援を取り入れる。	利用者様の要望を取り入れつつ、ドライブや散歩、買い物支援を増やす。	6ヶ月
6	52 (19)	共用空間に続く廊下には、季節に関わらず以前に作成した作品が掲示されているが、混乱を招かぬよう整理をしてはいかかがか。	季節を分かりやすくし、季節を感じて頂く。	掲示物の整理。季節に合った掲示物、作品を作成し、掲示する。	2ヶ月